



平成 20 年度 第 4 回 JASDI フォーラム
医療現場における研究の進め方と論文の書き方

医学・薬学の発展に医療現場での研究は不可欠です。特に近年では医療薬学研究が活発になり、その成果は各方面で期待されています。また、今後は専門性を極めた薬剤師の育成も必要であり、専門薬剤師の認定要件として学会発表や論文執筆が求められています。さらに保険調剤における基準調剤加算の要件では、学会発表や論文投稿が望ましいとされていることから、これからの薬剤師には医療薬学研究がますます求められます。

そこで、本学会では医療現場の薬剤師がいかに研究テーマを探し、研究を進め、論文を執筆するか、第一線の先生方にご講演いただき、論文執筆を最終目標としたフォーラムを企画しました。

日 時 平成 21 年 3 月 14 日 (土) 13:30 ~ 17:00 (受付開始 13:00 から)
場 所 慶應義塾大学薬学部 2 号館 355 室
(芝共立キャンパス)
〒105-8512 東京都港区芝公園 1-5-30
問合せ jasdi-forum09314@jasdi.jp
参加費 JASDI 会員 3,000 円、非会員 5,000 円、学生 1,000 円
主 催 日本医薬品情報学会 (JASDI)

13:30 ~ 13:40 挨拶

日本医薬品情報学会 会長 山崎幹夫

第一部 基調講演

座長 慶應義塾大学薬学部准教授 橋口正行

13:40 ~ 14:30 研究テーマの想起から成果の発表・評価まで
医薬品適正使用から育薬研究へ、更に創薬研究へフィードバック
東京大学大学院薬学系研究科 教授 澤田康文

14:30 ~ 14:40 休 憩

第二部 講演

座長 鳥居薬品株式会社 安全情報管理部副部長 浅田和広

14:40 ~ 15:20 薬局薬剤師活動から生まれた地域に根ざす臨床研究
フローラ薬局 代表取締役
昭和大学大学院薬学研究科 篠原久仁子

15:20 ~ 16:00 臨床現場において研究の題材をみつけ、学会発表に至るまで 病院薬剤師の場合
日本医科大学付属病院薬剤部 主任 伊勢雄也

16:00 ~ 16:50 医療系論文の執筆から投稿、掲載までのお作法と秘訣
東京理科大学薬学部 教授 青山隆夫

16:50 ~ 17:00 まとめ・閉会の辞

日本医薬品情報学会 研修・フォーラム委員会 委員長 小清水敏昌

申込方法 氏名、所属、連絡先 (住所、TEL、FAX、E-mail)、希望するフォーラムの回数 (今回は第 4 回) を記載し、E-mail (jasdi-forum09314@jasdi.jp)宛に送信してください。複数名の場合も個別にお申込ください。

定 員 200 名

申込締切 平成 21 年 3 月 3 日 (火)

参加費 当日会場でお支払いください。

本フォーラムは財団法人日本薬剤師研修センターの認定 (予定) です。